



庭じまい



巷では「家じまい」「墓じまい」という言葉がありますが最近、「庭じまい」という言葉を聞きました。つまりは、お庭の終活。高齢等の理由により、庭の管理が困難になってきたときに行うとのことです。庭木の手入れが楽しいと思っているときは関係ない話ですし、むしろ「私の楽しみを奪わないで！」と色々な人から怒られそうですが、庭の手入れがしんどくなってきた、バリアフリー化による玄関アプローチのリフォームをするにあたり庭木の撤去や移植をする、ライフスタイルの変化等の理由で徐々に増えているそうです。

通勤途中の道沿いに、空き家があります。持ち主と思われる人が時々伸びてしまった雑草を刈りに来ているのを見かけますが、とても大変そうです。良かれと思って残した土地が次の世代の負担になっている…こんなケースもあります。また、人が住んでいても雑草が伸び放しの家は防犯意識が低い、庭の景観を損ねる、害虫が寄ってくる等あまり良い印象をもたない人もいるかと思います。

秋は樹木が落葉したり、成長が穏やかになるので庭じまいには最適な季節だそうです。自分たちで進めるのか、業者に依頼するのか、それぞれだとは思いますが1~3月(一部地域は12月~3月)はせん定枝葉の収集もお休みですので、まずは計画を立ててみるのはいかがでしょうか。



今月のテーマ

博物館



博物館には様々な種類があり、展示している内容で呼び名が変わります。歴史について展示しているものは歴史博物館、美術品や芸術作品を展示しているものは美術博物館、科学について展示しているものは科学博物館と呼ばれています。また、動物園・水族館・植物園も博物館の仲間です。

そんな博物館についての本を集めてみました。ぜひご覧ください。

【11月映画上映予定 午後2時から3階視聴覚室】

8日(土)

タイトル:「二十四時間の情事

～ヒロシマ・モナムール～」

字幕・白黒・91分

監 督:アラン・レネ

CAST:エマニュエル・リヴァ／岡田英次／ステラ・ダ

ヌス／ピエール・バルボー／ベルナール・フレッソン

<1959年 フランス・日本合作作品>

22日(土)

タイトル:「フレンチ・カンカン」

字幕・カラー・104分

監 督: ジャン・ルノワール

CAST: ジャン・ギャバン／ フランソワーズ・アル

ヌール／ マリア・フェリックス／ミシェル・ピコリ

エディット・ピアフ

<1954年 フランス作品>



臨時休館のお知らせ



12月1日(月)から12月14日(日)
まで、図書館システム更新のため休館
いたします。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお
願いいたします。

図書館カレンダー

■ …休館日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開館時間 平日 9:45~19:00

土日祝 9:45~18:00

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



新刊案内

『絵本ずかん』 金柿 秀幸／著 SBクリエイティブ 《019カ》

絵本紹介サイト『絵本ナビ』から生まれた絵本ガイドブック。読み継がれる名作から話題作まで、読むだけで幸せがあふれだす絵本200冊のあらすじ&中面ページ&全国のママやパパの声をオールカラーで掲載する。

『鄙び旅鄙び宿』 道民の人／文・写真 二見書房 《291.09ト》

長い歴史のある温泉宿、山中の情緒深い湯治場、かつて遊廓だった旅館、城下町の門がある旅館…。日本各地にある、琴線に触れる「鄙びた」雰囲気の宿40軒を厳選して紹介する。

『マヨネーズ解体新書』 キューピー株式会社／監修 CEメディアハウス 《588マ》

日本の食卓の歩みのそばにはマヨネーズがあった。国産初のマヨネーズが誕生してから、2025年で100年。地中海で生まれたソースが、日本人に愛される調味料になるまでの物語をひとく。

『今さら聞けない有機農業の話きほんのき』 農山漁村文化協会／編 農山漁村文化協会 《615イ》

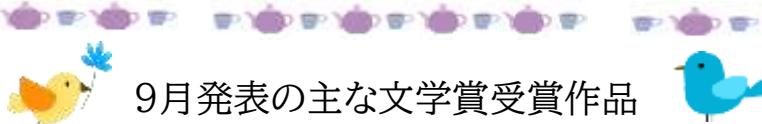
どの品目から始めればいい? いくらで売れるの? 有機農業の取り入れ方から売り方までの疑問に、先輩農家が本音で回答。有機JAS認証のしくみなども解説。『現代農業』を中心に兄弟誌『季刊地域』等の記事を加えて再編集。

『ゼロから分かる!聴けば聴くほど、楽しくなるラテン音楽入門』 伊藤 嘉章／監修 世界文化社 《764セ》

ラテン音楽の基本知識・情報を紹介する総合入門書。最新トレンド、ラテン音楽の源流、楽曲スタイル、ジャズとラテンの関係などを解説する。音源の聴取、映像の視聴ができるQRコード(図書館利用可)付き。

『濱地健三郎の奇かる事件簿』 有栖川 有栖／著 KADOKAWA 《Fア》

死者の声なき声を聞き届ける探偵・濱地健三郎。黒猫のぬいぐるみを連れた美女、洋館で人を襲う危険な霊との対決…。濱地はスリルに満ちた捜査の先に、衝撃の真相を解き明かしていく!『怪と幽』掲載を単行本化。



9月発表の主な文学賞受賞作品

第38回小説すばる新人賞

「ギアをあげた日」

平石蛹／著

2026年2月刊行予定

(小説すばる12月号に抄録
が掲載予定)

第33回萩原朔太郎賞

『暗闇に手をひらく』

大崎清夏／著 リトルモア

《911.56才》

第31回中山義秀文学賞

『雪夢往来』

木内昇／著 新潮社 《Fキ》

『二月二十六日のサクリファイス』

谷津矢車／著 PHP研究所 《Fヤ》



新着CD紹介

♩ α波オルゴールで聴く

朝ドラコレクション 2



《760ア2》

♩ The Symphonic Sessions 2

《763ハ2》

♩ 英哲 THE 大盈

《768ハ》

♩ 美ぎ宮古ぬあやぐ

《768マ》

♩ ゴジラ

《778コ》

見たり聞いたり ~新着CDからピックアップ~

『交響曲第9番ニ長調』

サイトウ・キネン・オーケストラ／演奏 《764マ》

小澤征爾とサイトウ・キネン・オーケストラによる2001年1月の東京文化会館での公演を収録したもので、2000年1月の『復活』に続くマーラー・シリーズ第2弾です。

名手ぞろいのサイトウ・キネン・オーケストラとマーラーのスペシャリストである小澤征爾の名演奏・名録音。感動的で透明感のある美しい響きで奏でる演奏を存分にお楽しみください。